

業務員業務一覧表

学校の敷地面積	42,962.00	m <sup>2</sup>	建物の延べ床面積	12,638.00	m <sup>2</sup>
寄宿舍の敷地面積	5,004.00	m <sup>2</sup>	建物の延べ床面積	1,396.00	m <sup>2</sup>

業務場所等	業務項目	業務委託の有無	仕上剤材質等	数量	回数	業務内容	特記事項						
清掃業務(校舎内)	玄関	○	硬質床	31.97	m <sup>2</sup>	1/日	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。	特に記載の無い場合の、作業時間帯は、7時～17時とすること。 7時～8時までには作業を行うこと。					
						1/日	真空掃除機で除塵する。						
							汚れの目立つ部分は、タオルで水拭き又は乾拭きする。						
							タオル、ダストクロス等で埃を取る。						
							ごみ箱のごみを収集し、容器の外表面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。 金属部分はタオル、ダストクロス等で埃を取る。						
						表面洗浄	—		弾性床	m <sup>2</sup>	/年	※1	
						剥離洗浄	—				/年	※2	
						表面洗浄又は一般床洗浄	—		硬質床	m <sup>2</sup>	/年	※3	
						剥離洗浄	—				/年	※4	
						校長室	除塵及び部分水拭き		○	弾性床	51.7	m <sup>2</sup>	/日
2/週	真空掃除機で除塵する。												
1/日	ごみを収集し、容器の外表面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。												
3.6	1/日	タオルで水拭きする。汚れは、適正洗剤を用いて除去する。											
2.6	1/日	タオル、ダストクロス等でほこりを取る。タオルで水拭き又は適正洗剤を用いて拭く。											
表面洗浄	—	弾性床	/年	※1									
剥離洗浄	—	弾性床	/年	※2									
洗浄	×	繊維床	/年										
洗面台	○		1/週	スポンジで適正洗剤を塗布して洗浄し、タオルで拭く。									
鏡拭き	○		1/週	適正洗剤を用いて拭き、乾拭きして仕上げる。									
事務室	除塵及び部分水拭き	○	弾性床	60.16	m <sup>2</sup>	2/週	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。	7時～7時30分の間に作業を行うこと。					
						1/日	ごみを収集し、容器の外表面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。						
						8.8	2/週		タオル、ダストクロス等でほこりを取る。タオルで水拭き又は適正洗剤を用いて拭く。				

業務場所等	業務項目	業務委託の有無	仕上剤材質等	数量	回数	業務内容	特記事項
	窓台の除塵及び拭き	○		6 m <sup>2</sup>	2/週	タオル、ダストクロス等でほこりを取る。タオルで水拭き又は適正洗剤を用いて拭く。	
	表面洗浄	×	弾性床		/年	※1	
	剥離洗浄		弾性床		/年	※2	
	洗面台	○			1/週	スポンジで適正洗剤を塗布して洗浄し、タオルで拭く。	
	鏡拭き	○			1/週	適正洗剤を用いて拭き、乾拭きして仕上げる。	
全日制職員室	除塵及び部分水拭き	○	弾性床	219 m <sup>2</sup>	3/週	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。	7時～7時30分の間に作業を行うこと。
	ごみ収集	○			1/日	ごみを収集し、容器の外側で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。	
	什器備品の拭き	—		m <sup>2</sup>	/日		
	窓台の除塵及び拭き	—		m <sup>2</sup>	/日		
	表面洗浄	×	弾性床		/年	※1	
	剥離洗浄	×	弾性床		/年	※2	
	流し台	○			1/週	スポンジで適正洗剤を塗布して洗浄し、タオルで拭く。	
	洗面台	○			1/週	スポンジで適正洗剤を塗布して洗浄し、タオルで拭く。	
	鏡拭き	○			1/週	適正洗剤を用いて拭き、乾拭きして仕上げる。	
定時制職員室	除塵及び部分水拭き	○	弾性床	84.4 m <sup>2</sup>	2/週	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。	作業日は月・水(祝日の場合は翌日)とする。作業時間帯は、通常勤務日は12時まで、に作業を行い、施錠すること。昼勤務日は7時30分までに作業を行うこと。
	ごみ収集	○			2/週	ごみを収集し、容器の外側で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。	
	什器備品の拭き	—		m <sup>2</sup>	/日		
	窓台の除塵及び拭き	—		m <sup>2</sup>	/日		
	表面洗浄	×	弾性床		/年	※1	
	剥離洗浄	×	弾性床		/年	※2	
	流し台	○			1/週	スポンジで適正洗剤を塗布して洗浄し、タオルで拭く。	
	洗面台	○			1/週	スポンジで適正洗剤を塗布して洗浄し、タオルで拭く。	
	鏡拭き	○			1/週	適正洗剤を用いて拭き、乾拭きして仕上げる。	
会議室	除塵及び部分水拭き	○	繊維床	244.3 m <sup>2</sup>	1/2週	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。	大会議室1室・小会議室2室
	除塵及び部分水拭き	○	弾性床	33.6 m <sup>2</sup>	1/2週	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。	
	ごみ収集	○			1/2週	ごみを収集し、容器の外側で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。	
	什器備品の拭き	○		70.8 m <sup>2</sup>	1/2週	タオルで水拭きする。汚れは、適正洗剤を用いて除去する。	
	窓台の除塵及び拭き	—		m <sup>2</sup>	/日		
	表面洗浄	×	弾性床		/年	※1	
	剥離洗浄	×	弾性床		/年	※2	
印刷室	除塵及び部分水拭き	○	弾性床	16.7 m <sup>2</sup>	2/週	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。	

業務場所等	業務項目	業務委託の有無	仕上剤材質等	数量	回数	業務内容	特記事項	
	ごみ収集	○			1/日	ごみを収集し、容器の外表面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。		
	什器備品の拭き	×		m <sup>2</sup>	/日			
	窓台の除塵及び拭き	×		m <sup>2</sup>	/日			
	表面洗浄	×	弾性床		/年	※1		
	剥離洗浄	×	弾性床		/年	※2		
	洗面台	×			/週			
	鏡拭き	×			/週			
業務員室	除塵及び部分水拭き	○	弾性床	10.42 m <sup>2</sup>	1/日	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。		
	ごみ収集	○			1/日	ごみを収集し、容器の外表面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。		
	什器備品の拭き	×		m <sup>2</sup>	/日			
	窓台の除塵及び拭き	×		m <sup>2</sup>	/日			
	表面洗浄	×	弾性床		/年	※1		
	剥離洗浄	×	弾性床		/年	※2		
	保健室	除塵及び部分水拭き	×	弾性床	m <sup>2</sup>	/日		
	ごみ収集	×			/日			
保健室	什器備品の拭き	×		m <sup>2</sup>	/日			
	窓台の除塵及び拭き	×		m <sup>2</sup>	/日			
	表面洗浄	×	弾性床		/年	※1		
	剥離洗浄	×	弾性床		/年	※2		
	図書室	除塵及び部分水拭き	×	弾性床	m <sup>2</sup>	/日		
		除塵	×	繊維床	m <sup>2</sup>	/日		
ごみ収集		×			/日			
什器備品の拭き		×		m <sup>2</sup>	/日			

業務場所等	業務項目	業務委託の有無	仕上剤材質等	数量	回数	業務内容	特記事項
	窓台の除塵及び拭き	×		m <sup>2</sup>	/日		
	表面洗淨	—	弾性床		/年	※1	
	剥離洗淨	—	弾性床		/年	※2	
	洗淨	×	繊維床		/年		
特別教室	除塵及び部分水拭き	×	弾性床	m <sup>2</sup>	/日		
	ごみ収集	×			/日		
	什器備品の拭き	×		m <sup>2</sup>	/日		
	窓台の除塵及び拭き	×		m <sup>2</sup>	/日		
	表面洗淨	×	弾性床		/月	※1	
	剥離洗淨	×	弾性床			※2	
全教室	除塵及び部分水拭き	×	弾性床	m <sup>2</sup>	/日		
	ごみ収集	×			/日		
	什器備品の拭き	×		m <sup>2</sup>	/日		
	窓台の除塵及び拭き	×		m <sup>2</sup>	/日		
	表面洗淨	×	弾性床		/年	※1	
	剥離洗淨	×	弾性床		/年	※2	
廊下	除塵及び部分水拭き	○	弾性床	84.94 m <sup>2</sup>	1/日	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。	A棟1階のみ(玄関～職員用トイレ前)
	ごみ収集	×			/日		
	表面洗淨	×	弾性床		/年	※1	
	剥離洗淨	×	弾性床		/年	※2	
	表面洗淨又は一般床洗淨	—	硬質床		/年	※3	
	剥離洗淨	—	硬質床		/年	※4	
職員トイレ (2箇所)	除塵及び全面水拭き	○	硬質床	37.95 m <sup>2</sup>	1/日	隅は自在箒、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 床全面を適正洗剤を用いてブラシで洗淨する。	
	ごみ収集	○				ごみを収集し、容器の外側で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。	
	扉・便所面台へだて部分拭き	○				汚れた部分は、水又は適正洗剤を用いて拭く。	
	洗面台及び水栓拭き	○				スポンジで適正洗剤を塗布して洗淨し、タオルで拭く。	
	鏡拭き	○				適正洗剤を用いて拭き、乾拭きして仕上げる。	
	衛生陶器洗淨	○				適正洗剤を用いて洗淨し、拭く。	
	衛生消耗品補充及び汚物収集	○				衛生消耗品:トイレットペーパー、水石鹼等を補充する。 汚物収集:内容物を収集し、容器の外側で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。	
	表面洗淨	—	弾性床		/年	※1	
表面洗淨又は一般床洗淨	—	硬質床		/年	※3		

業務場所等	業務項目	業務委託の有無	仕上剤材質等	数量	回数	業務内容	特記事項
生徒用トイレ (12箇所)	除塵及び全面水拭き	×	弾性床 硬質床	225 m <sup>2</sup>	/日		
	ごみ収集	×					
	扉・便所面台へだて部分拭き	×					
	洗面台及び水栓拭き	×					
	鏡拭き	×					
	衛生陶器洗淨	×					
	衛生消耗品補充及び汚物収集	×					
	表面洗淨	—				/年	※1
表面洗淨又は一般床洗淨	—		/年	※3			
身障者用トイレ (4箇所)	除塵及び全面水拭き	×	弾性床 硬質床	30 m <sup>2</sup>	/日		
	ごみ収集	×					
	扉・便所面台へだて部分拭き	×					
	洗面台及び水栓拭き	×					
	鏡拭き	×					
	衛生陶器洗淨	×					
	衛生消耗品補充及び汚物収集	×					
	表面洗淨	—				/年	※1
表面洗淨又は一般床洗淨	—		/年	※3			
湯沸室	除塵及び全面水拭き	○	弾性床	8.73 m <sup>2</sup>	1/週	隅は自在箒または掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 汚れの目立つ部分はモップで水拭きをする。	職員用湯沸室のみ
	流し台洗淨及び厨芥収集	○			1/日	流し台洗淨: 中性洗剤を用いてスポンジたわしで丁寧に洗淨し、タオルで拭く。 厨芥収集: 厨芥を収集する。容器を中性洗剤で洗淨し、タオルで拭く。	
	表面洗淨	—			/年	※1	
	剥離洗淨	—			/年	※2	
階段	除塵及び部分水拭き	×	弾性床 弾性床 硬質床	m <sup>2</sup>	/日		
	手摺り拭き	×			/日		
	窓台除塵及び拭き	×			/日		
	表面洗淨	×			/月	※1	
	剥離洗淨	×			/年	※2	
	表面洗淨又は一般床洗淨	—			/年	※3	

業務場所等	業務項目	業務委託の有無	仕上剤材質等	数量	回数	業務内容	特記事項
食堂	除塵及び部分水拭き	×	弾性床	177.1 m <sup>2</sup>	/日		
	洗面台及び鏡拭き	×			/日		
	窓台除塵	×					
	表面洗浄	×	弾性床		/年	※1	
	剥離洗浄	○	弾性床		1/年	※2	8月に行うこと。 業務実施の日時等は、作業発注書により別途依頼する。
吹出口・吸込口	吹出口、吸込口、シャッター (風量調整器)、その周辺洗浄	-	シーリングディフューザー	個	/年		
			ブリースライン(長さ600)	個	/年		
			ブリースライン(長さ1,300)	個	/年		
			レジスタ	個	/年		
			グリル	個	/年		
ブラインド	スラット等拭き	-		m <sup>2</sup>	/年		
窓ガラス	洗浄	○		439.4 m <sup>2</sup>	1/年	次の作業を行う。 ・ガラス面に水又は中性洗剤を適正希釈したものを塗布し、汚れを分解して窓用スクイジーで汚水を除去する。 ・ガラス面の隅の汚水をタオルで拭き取る。 ・ガラスの周りのサッシをタオルで清拭する。ただし、サッシの溝やサッシ全体の清拭は含まない。	12月に行うこと 業務実施の日時等は、作業発注書により別途依頼する。
照明器具	管球・反射板拭き	-	蛍光灯	個	/年		
	管球・反射板・カバー拭き	-	蛍光灯	個	/年		
	管球・反射板拭き	-	ダウンライト	個	/年		
エアコン	フィルターの洗浄	○		65 箇所	1/年	エアコンのフィルターを取り外し、水洗いし(汚れがひどい場合は中性洗剤で洗う)、乾燥させたのち、取り付ける。	冷房使用前に行う。
清掃業務(寄宿舎) 寮室・廊下・階段・食堂	表面洗浄	-	弾性床	1124 m <sup>2</sup>	/年	※1	
	剥離洗浄	○	弾性床		1/年	※2	8月に行うこと。 業務実施の日時等は、作業発注書により別途依頼する。
清掃業務(校舎外) 玄関周り(建物外部)	洗浄	-		2,808 m <sup>2</sup>	/月		
	除塵	○			1/日	自在ぼうきで掃き、集めた塵埃は所定の場所に搬出する。	7時～9時の間に作業を行うこと。
犬走り	拾い履き	-		m <sup>2</sup>	/日		
構内通路	拾い履き	-		m <sup>2</sup>	/日		
駐車場	拾い履き	-		m <sup>2</sup>	/日		

業務場所等	業務項目	業務委託の有無	仕上剤材質等	数量	回数	業務内容	特記事項
ごみ運搬処理	中継所から集積所までの運搬	—		m <sup>2</sup>	/日		
	分別	—			/日		
	梱包	—			/日		
<b>緑地等管理業務</b>							
水やり		—		m <sup>2</sup>	/日		
消毒		—		本	/年		
剪定		○		132 本	/年	樹木の剪定、枝払い及び枯枝除去を行う。	業務実施の日時等は、作業発注書により別途依頼する。
施肥		—		本	/年	適時に、適正な施肥を行う。	
雑草抜き		○		9,634.00 m <sup>2</sup>		除草フォークなどを用いて根から抜き取る。	
運動場、校地内の雑草の草刈り		○		9,634.00 m <sup>2</sup>	/年	機械刈りにより、次の作業を行う。 ・作業前に小石などを除去し、周囲に飛散しないようにする。 ・刈りむらのないよう均一に刈り込む。 ・機械刈りのできない場所については、手刈りとし、刈り残しのないよう仕上げる。 ・刈り跡はきれいに整地清掃する。	夏2巡、秋1巡
校舎内外の塵、石拾い				m <sup>2</sup>	/日		
害虫駆除		○		200 本	/年	適時に樹木の害虫駆除を行う。	業務実施の日時等は、作業発注書により別途依頼する。
芝生管理		—		m <sup>2</sup>			
寄宿舎敷地内の雑草の草刈り		○		3,100.00 m <sup>2</sup>	/年	機械刈りにより、次の作業を行う。 ・作業前に小石などを除去し、周囲に飛散しないようにする。 ・刈りむらのないよう均一に刈り込む。 ・機械刈りのできない場所については、手刈りとし、刈り残しのないよう仕上げる。 ・刈り跡はきれいに整地清掃する。	夏2巡、秋1巡
<b>校内外巡回業務等</b>							
安全確認、省エネルギー	校舎内外の巡回	○		19764 m <sup>2</sup>	1/日	校舎内外を巡回して、下記業務項目を実施する。 不審な点を発見したときは、ただちに、甲に報告する ・施錠箇所の点検 ・火気点検、安全確認 ・火災の早期発見、初期消火 ・不必要な蛍光灯の消灯 ・不必要な水道栓止め	巡回箇所は別添のとおり。
	旧〇〇高校の巡回・点検	—		m <sup>2</sup>			
施錠・解錠等	出勤時の校舎機械警備システムの解除	○		1 箇所	1/日	出勤時に校舎機械警備システムが解除されていない場合、解除を行う。	
	校門及び通用門の開放(解錠及び門扉の開放)	○		1 箇所		校門及び通用門の解錠及び門扉の開放を行う。	午前7時に解錠及び門扉の開放を行う。
	登校後の施錠	×		箇所			
	下校前の開放	×		箇所			
	玄関・昇降口・校長室・事務室・職員室の解錠	○		5 箇所		解錠を行う。	午前7時に解錠を行う。

業務場所等	業務項目	業務委託の有無	仕上剤材質等	数量	回数	業務内容	特記事項
国旗及び校旗の掲揚及び降納	国旗及び校旗の掲揚及び降納	○		1 旗	2/年	式典時に国旗及び校旗を掲揚し、降納する。	掲揚及び降納する日は、年間2日（別紙年間計画表参照） 悪天候が予想される場合は、業務員自らが判断し、掲揚しない。 午前8時までに掲揚し、午後5時までに降納すること。
懸垂幕の掲揚及び降納	懸垂幕の掲揚及び降納	○		10 枚	/年	懸垂幕を掲揚し、降納する。	掲揚及び降納する日、場所等は、作業発注書により別途依頼する。
ストーブ、扇風機の据え付け等	ストーブ、扇風機の据え付け、撤収、片付け	○		81 台	4/年	ストーブ、扇風機の据え付け、撤収、片付けを行う。	据え付け、撤収、片付けを行う日時、場所等は、作業発注書により別途依頼する。
郵便の取り入れ	郵便の取り入れ	×		箇所	/日		
新聞の取り入れ	新聞の取り入れ	○		3 紙	1/日	郵便受けから新聞紙を取り入れ、事務室等に届ける。	
新聞整理	新聞整理	—		紙	/月		午前7時30分までに事務室に届けること。
管球取替	管球取替	○		176 箇所	/年		
生徒昼食用の湯茶準備等	生徒昼食用の湯茶準備及び片付け	—		人分	/日		
会議等の際の湯茶準備及び片付け	会議等の際の湯茶準備及び片付け	×		人分	/年		
会議等の際の会議室設営準備及び片付け	会議等の際の会議室設営準備及び片付け	×		人分	/年		
学校行事の際の会場設営及び片付け	学校行事の際の会場設営及び片付け	○		人分	2/年	学校行事の際の会議室設営準備及び片付けを行う。	文化祭及び耐寒金剛登山の時に渡り廊下の屋根に雨よけを設置し、終了後、撤去する。また、耐寒金剛登山の時に玄関前に風よけを設置し、終了後、撤去する。
倉庫の整理整頓		×			/年		
環境美化事業		×			/年		
簡易な営繕	トイレの水漏れ修理・ドアの戸車の交換・部室等のドアの鍵の交換等	○		88 回程度	/年		作業発注書により、別途依頼する。（学校及び寄宿舍）
来客に対する湯茶の接待及び片付け	○時～○時	×		人分			
来校者及び電話の対応	○時～○時 定例的な対応に限る	×		回	/週		
ゴミ袋の交付		×		箇所	/月		
防犯カメラの点検	学校及び寄宿舍に設置してある防犯カメラの点検	○		17 箇所	1/週	防犯カメラにカメラ用モニターを接続し、正常に作動するかを確認する。異常があれば、報告する。	・毎週、金曜日に行うこと ・学校11台、寄宿舍6台
湯沸しポットのセット	職員室及び事務室の湯沸しポットのセット	○		2 箇所	1/日	毎朝、職員室及び事務室に置いてある湯沸しポットの水を入れ替えてコンセントをさし、湯を沸かす。	7時～7時30分までに行うこと。
凍結防止剤の散布	進入路及びインターロッキングへの凍結防止剤の散布	○		1920 m <sup>2</sup>	5/年	冬期に進入路及びインターロッキングが凍結又は積雪した場合は生徒が利用する進入路歩道及び校門から生徒用昇降口までの間に凍結防止剤を散布する	早朝の場合は学校から電話で連絡をする。その場合の散布は6時30分～7時の間に行うこと。勤務時間内の場合は、作業発注書により別途依頼する。作業日数はあくまでも29年度実績であり、増減の可能性はある。

業務場所等	業務項目	業務委託の有無	仕上剤材質等	数量	回数	業務内容	特記事項
	※1		表面洗浄			① 椅子等軽微な什器の移動を行う。なお、洗浄水の侵入のおそれのあるコンセント等は、適正な養生を行う。 ② 床面の除塵を行う。除塵作業は、隅は自在ぼうき、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 ③ 床面に適正に希釈した表面洗浄用洗剤をむらのないよう塗布する。 ④ 洗浄用パッド(赤)を装着した床磨き機で、皮膜表面の汚れを洗浄する。 ⑤ 吸水用真空掃除機又は床用スクイジーで汚水を除去する。 ⑥ 2回以上水拭きを行い、汚水や洗剤分を除去した後、十分に乾燥させる。水拭き作業は、床全面をモップで水拭きする。 ⑦ 樹脂床維持剤を、塗り残しや塗りむらのないように格子塗りし、十分に乾燥する。 ⑧ 樹脂床維持剤の塗布回数は、原則として1回(格子塗り)とする。 ⑨ 移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻す。	
	※2		剥離洗浄			① 椅子等軽微な什器の移動を行う。なお、洗浄水の侵入のおそれのあるコンセント等は、適正な養生を行う。 ② 床面の除塵を行う。除塵作業は、隅は自在ぼうき、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 ③ 床面に適正に希釈した樹脂床維持剤の剥離剤をむらのないよう塗布する。 ④ 剥離用パッド(黒又は茶)を装着した床磨き機で洗浄する。 ⑤ 吸水用真空掃除機又は床用スクイジーで汚水を除去する。 ⑥ 剥離状況を点検し、不十分な箇所がある場合は、再度剥離作業を行う。 ⑦ 床材表面を中和するため、床磨き機で水洗いを行う。 ⑧ 吸水用真空掃除機又は床用スクイジーで汚水を除去する。 ⑨ 剥離剤を除去した後、十分に乾燥させる。水拭き作業は、床全面をモップで水拭きする。 ⑩ 樹脂床維持剤をモップで、塗り残しや塗りむらがないように格子塗りし、十分に乾燥した後塗り重ねる。 ⑪ 樹脂床維持剤の塗布回数は特記による。特記のない場合は、3回(格子塗り)とする。	
	※3		表面洗浄 一般床洗浄			床保護剤が塗布されている場合は、「※1」による。 床保護剤が塗布されていない場合は、次による。 ① 椅子等軽微な什器の移動を行う。 ② 床面の除塵を行う。(隅は自在箒、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。) ③ 床面に適正に希釈した表面洗浄用洗剤をむらのないよう塗布する。 ④ 洗浄用パッド又は洗浄用ブラシを装着した床磨き機で汚れを洗浄する。 ⑤ 吸水用真空掃除機又は床用スクイジーで汚水を除去する。 ⑥ 2回以上水拭き(床全面をモップで水拭き)を行って、汚水や洗剤分を完全に除去した後、十分に乾燥させる。 ⑦ 移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻す。	
	※4		剥離洗浄			床保護剤が塗布されている場合、「※2」による。	